

記入例

※整理番号
※受付年月日 令和 . .

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 北中城村長 殿

※裏面をよく読んで、記入してください。

大学生年代のお子さんについて、進学・就職等を問わず、経済的負担がある場合は対象になります。ただし、お子さんが就職等し、経済的にも自立しているなど、請求者が養育していない場合は対象となりません。

していること (以下「監護相当・

令和6年10月1日時点の状況を記入してください。

(詳細は裏面を参照)

1	ふりがな 氏名	生年月日					
	きたなか じょう 北中 城	平成 令和	年	月	日		
	北中城村字～						
個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	子	学生・無職・その他	〇〇大学	令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()	
2	ふりがな 氏名	生年月日					
	きたなか はなこ 北中 花子	平成 令和	年	月	日		
	東京都〇〇区～						
個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	子	学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()	
3	ふりがな 氏名	生年月日					
	平成 令和	年	月	日	住所		
	個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和〇年〇月〇日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 北中城村字～

氏名 北中 太郎

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。